

インクルいわたの取り組み

インクルいわて

平成23年10月結成 平成24年1月NPO認定 令和2年8月認定NPO

ビジョン

家族のカタチにかかわらず、誰もが生き生きと暮らしていける
包摂された社会 (inclusive Society)の実現に向けて
一緒に活動します



三本柱

子育て支援 就労支援 生活支援



地域連携

当事者支援と地域づくりを両輪にして、誰も孤立しない仕組みをつくります



これまでの主な活動

・ 一億総活躍推進本部会議 意見交換会	政府	・ 多機関の協働による包括的支援体制構築モデル事業 盛岡市社会福祉協議会
・ 熊本地震からの復興を考えるシンポジウム	内閣府・復興庁	・ 盛岡市8020歯科保健大会 盛岡市歯科医師会・盛岡市
・ 一億総活躍社会に関する意見交換会「子どもの貧困」	自民党本部	・ 子ども食堂サミット2017 全国子ども食堂ネットワーク
・ 消費税点検会合「今後の経済動向等についての点検会合」	政府	・ 第5回日本公衆衛生看護学会学術集会 日本公衆衛生学会
・ WAW国際女性会議	外務省・政府	・ 第53回社会福祉セミナー社会福祉が目指す自立支援とはなにか 鉄道弘済会
・ 衆議院第二議員会館 「東北のシングルマザーの現状」	院内集会	・ 全国病児保育研究大会インいわて 全国病児保育協議会
「女性活躍と地方創生～処方箋は盛岡にあり」		・ 令和元年度東北社教研・公民館大会 岩手大会 他
・ 第3回国連防災世界会議に向けた勉強会	国連防災会議	・ 文科省社会教育主事研修、青森県生涯学習・社会教育職員研修、秋田県子どもの未来応援ネットワーク、東京学芸大学、跡見学園女子大学、東北大学、福島大学、岩手大学、岩手県立大学、弘前大学、青森県保健大学、盛岡第一高等学校 他
・ 東北での支援 被災地活動報告	国際連合	・ NHK週刊ニュース深読み、「どうするひとり親」「LGBTの取り組み」 NHK Eテレ
・ 第58回人権擁護大会 第1分科会「女性と労働」	日本弁護士連合会	復興サポート、国際NHK ・河北新報「座標」連載「復興を取り戻す」岩波新書、通販生活「日本の貧困処方箋」・Int'lecowk（国際経済労働研究所）・世界
・ 子どもの貧困対策全国キャラバン	子どもの貧困対策センターあすのば	所属 他
・ 全国女性会館第60回全国大会in大阪	全国女性会館協議会	「新しい東北」官民連携推進協議会
・ 子どもの貧困対策マッチングフォーラムin岩手	内閣府	生活困窮者自立支援全国ネットワーク
・ 程ヶ谷基金受賞者 報告	(一社) 東京倶楽部	全国女性会館協議会
		シングルマザーサポート団体連絡協議会 他

～ 昔と今は大きく違う ～

「人口減少」「家族」「雇用システム」「少子高齢化」「人生100年時代」

- ・ 家族と雇用システムの変容によって「人と人とのつながりが弱体化」し
新たに「社会的孤立」が課題となってきた
- ・ 現代の貧困は「経済的困窮」と「社会的孤立」
- ・ 日本のひとり親家庭の貧困率はOECD中ワースト1
- ・ 家族が担うと期待された機能を 家族以外の人や社会保障等で補完しないと
「人々は孤立し 排除され 分断され 縮小し 社会が解体する」

これからの社会は

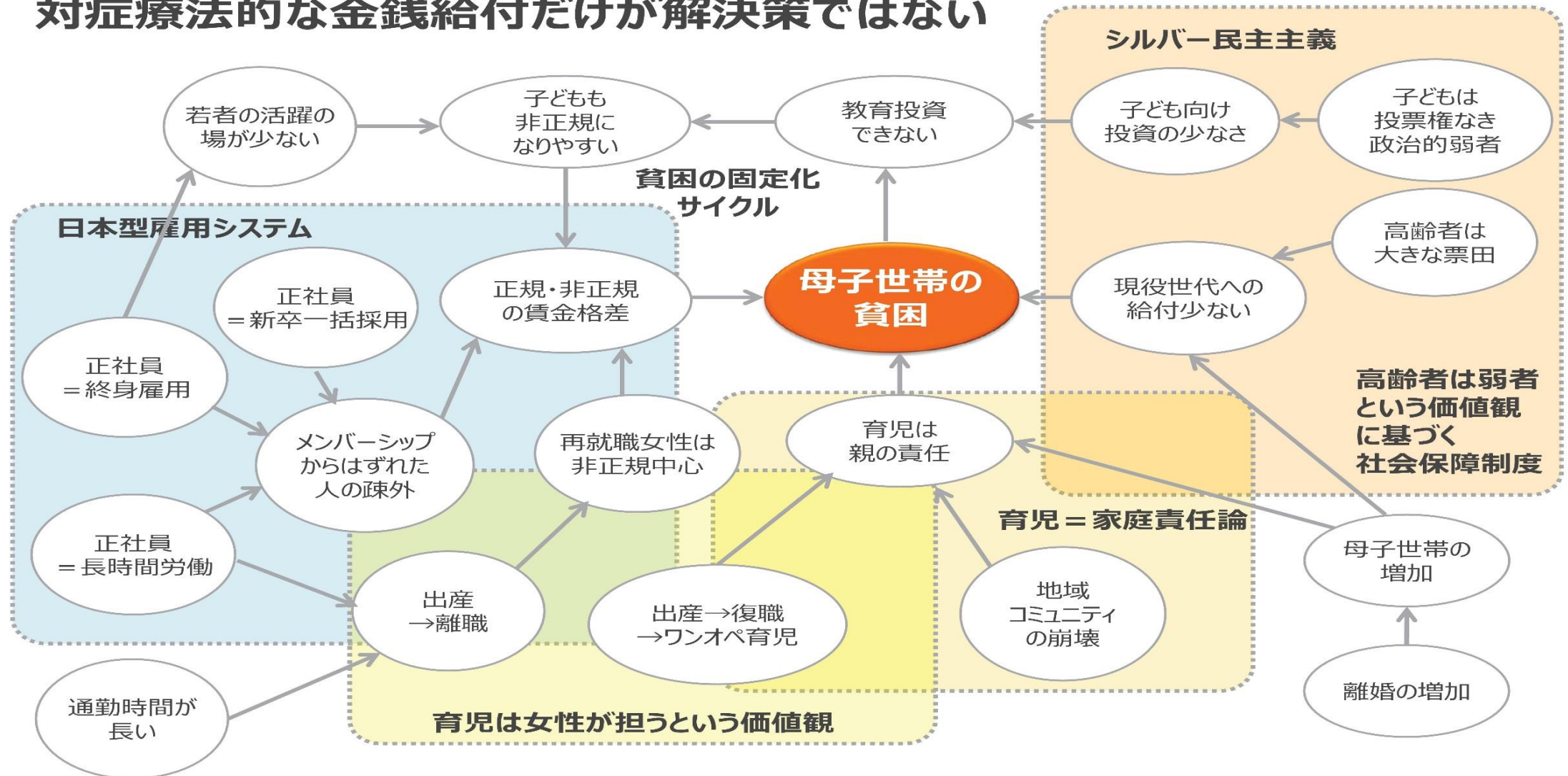
家族のカタチが変わり、单身化が進む予測不可能な未体験社会

母子世帯の貧困

「不安な個人、立ちすくむ国家～モデル無き時代をどう前向きに生き抜くか～」

平成29年5月 経済産業省次官・若手プロジェクト資料より

母子世帯の貧困は社会のひずみの縮図であり、 対症療法的な金銭給付だけが解決策ではない



家計から見た母子家庭の困難さ

- ▶ 子どもを育てるには支出が伴い、消費性向は高い
(2013年度平均105.3%)
 - **消費税の引き上げは支出額の増加を招き、月々の家計困難に直結**
家計改善策を
- ▶ 母子家庭の持ち家率は低く(29.8%、母本人の名義の持ち家に限ると11.2%)、家賃負担のある世帯が多い
 - **特に被災地では、住宅難と家賃の高さが、生活困窮に拍車をかけている**
住居支援を
- ▶ 電気料金やプロパンガス代、灯油代など水道光熱費の高騰が家計を直撃
 - **家計の中で削られるのは、子どもの成長に必須の食費、教育費、保健医療費**
格差対策を
- ▶ 臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金で、月々の家計負担緩和への効果は
 - **逆進性の高い消費税においては、低所得者への十分な対策が不可欠**
所得者対策を



消費税点検会合

「今後の経済動向等についての点検会合」

母子世帯(勤労者世帯)の家計

平成25年(2013年)平均

	母子世帯	平均	平均と対比させた母子世帯の収入/支出水準
世帯人員	2.73人	3.42人	
持家率	29.9%	76.5%	
家賃・地代を支払っている世帯の割合	61.0%	22.1%	
実収入	257,324	523,589	49%
經常収入	248,976	515,232	48%
勤め先収入	201,737	486,587	41%
事業・内職収入	1,881	2,467	76%
農林漁業収入	0	10	0%
他の經常収入	45,358	26,168	173%
財産収入	192	623	31%
社会保障給付	34,540	24,846	139%
公的年金給付	3,128	17,036	18%
他の社会保障給付	31,412	7,810	402%
仕送り金	10,626	699	1520%
特別収入	8,349	8,357	100%
実支出	269,408	416,626	65%
消費支出	239,215	319,170	75%
食料	49,380	70,586	70%
住居	31,030	19,775	157%
光熱・水道	17,545	23,077	76%
家具・家事用品	5,989	10,385	58%
被服及び履物	10,662	13,715	78%
保健医療	5,654	11,596	49%
交通・通信	36,473	52,595	69%
教育	29,199	19,027	153%
教養娯楽	18,989	30,861	62%
その他の消費支出	34,295	67,554	51%
非消費支出	30,192	97,457	31%
直接税	8,261	42,205	20%
社会保険料	21,882	55,155	40%
他の非消費支出	49	96	51%
可処分所得	227,132	426,132	53%
平均消費性向	105.3%	74.9%	
黒字額	-12,083	106,962	
黒字率	-5.3%	25.1%	7

注 勤労者世帯(二人以上の世帯)

母子世帯は「母親と20歳未満の子供のみの世帯」

可処分所得は「実収入から非消費支出を差し引いた金額」

平均消費性向は「可処分所得に対する消費支出の割合」

黒字率は「可処分所得に対する黒字額の割合」

出所 総務省「家計調査」

こどもの貧困対策

～子どもたちが社会の課題を体現しています～

☆ 適正な「社会的相続」と「非認知能力」を高めること

- ・ **社会的相続とは** 「自立する力の伝達行為」 自立する力とは3要素「 お金 学力 非認知能力」
- ・ **非認知能力とは** 「学力以外の要因 意欲、自制心、やり抜く力、社会性など」
- ・ **非認知能力を高めるには「基本的信頼」が基盤**

周りを信用できなければ目標を持ってない、コミュニケーションがうまく取れない、
やりぬく力・社会性が育たない

☆ 子ども支援だけでなく親支援が重要！！

- ・ **子ども向けプログラム**
 - ・ 初期支援が大きな効果
 - ・ もともと非認知能力の高い子ほどプログラムの効果が高い
- ・ **親向けプログラム**
 - ・ 子どもの非認知能力を大きく向上させる
 - ・ 非認知能力に与える効果は、リスクの高い世帯ほど大きくなる

ペリー就学前計画 (アメリカ ハイスコープ教育財団1962～1967年実施その後50年の追跡調査)

取り組み事例

①被災者支援 被災したシングルマザー

中間就労支援 「インクルーム」平成24年～

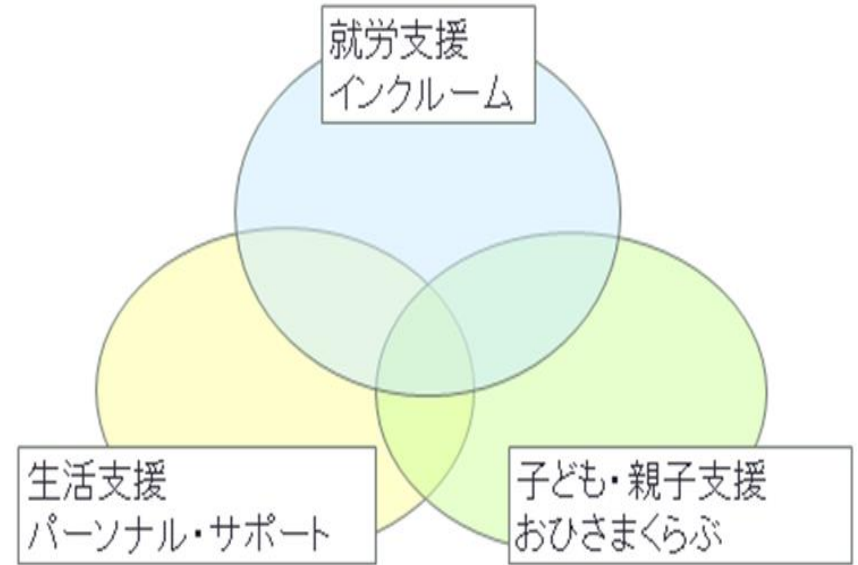
特徴

- ・技能習得（パソコン操作・事務職）
- ・就労・生活・子育て支援を一体化
- ・伴走型支援者の配置
- ・家計簿研修（家計管理）
- ・**同時に地域づくり（フェア、支援者育成、ネットワーク構築、居場所づくり）を実施**

目的

単に働くことではなく、親子の心身の課題解決、社会的孤立の解消によって、避難先で安心して暮らし仕事を続ける

包括的就労支援事業の概念図



参加
無料

シンポジウム

申込
不要

「ひとり親家族支援を考える」

2012/7/1(日) 13:45-18:00
(13:30 開場)

託児あり
(要申込)

第一部 基調講演 (13:50-14:30)

ひとり親家族の現状：震災、貧困、社会的排除

阿部 彩 (国立社会保障・人口問題研究所)

厚生労働省社会保障審議会臨時委員 (生活保護基準部会)

内閣府男女共同参画会議専門委員

内閣官房社会的包摂推進室企画官

- 労働政策研究・研修機構『シングルマザーの就業と経済的自立』(2012年)
- 講談社現代新書『読者の居場所がない社会：貧困・格差と社会的排除』(2011年)
- 岩波新書『子どもの貧困：日本の不公平を考える』(2008年)ほか、著書・共著多数

第二部 パネルディスカッション (14:45-17:20)

司会・モデレーター：藤原千沙 (岩手大学)

●岩手県のひとり親世帯の現状

菊池秀樹 (岩手県保健福祉部児童家庭課健全育成担当課長)

●母子家庭団体の取り組みと被災者支援

赤石千衣子 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長)

●父子家庭団体の取り組みと被災者支援

村上よしのび (全国父子家庭支援連絡会理事/宮城県父子の会代表)

●岩手の医療現場から見た子どもの貧困

小野寺けい子 (川久保病院小児科医師/盛岡医療生協理事長)

●インクルいわての立ち上げと今後の取り組み

山屋理恵 (NPO法人インクルいわて理事長/社会的包摂サポートセンター中央センター盛岡責任者・東北コーディネーター)

第三部 交流タイム

(17:30-18:00)

(会場)

アイーナ 岩手県民情報交流センター
8階 研修室 812 (定員150名)
JR盛岡駅西口 徒歩4分
(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

問い合わせ先 (託児の申込はこちらへ)

★NPO法人インクルいわて★

電子メール: incul.iwate@gmail.com

電話: 080-2827-3213 (10-17時)

主催: NPO法人インクルいわて

後援: 岩手県、岩手県司法書士会、岩手県社会福祉協議会、岩手県助産師会、岩手県ユニセフ協会、岩手大学男女共同参画推進室、岩手弁護士会、NPO法人参画プランニング・いわて、こどもの「ふつう」を考える福祉・教育・医療の会 (岩手ふつうの会)、日本ユニセフ協会 (五十音順)

協力: 国際協力NGO オックスファム・ジャパン
岩手ひとり親家族支援・地域連携会議

www.oxfam.jp



INCLU IWATE ひとり親家族サポーター養成講座 (インクルPS養成講座)

被災地岩手において社会的排除リスクの高いひとり親家族が生き生きと暮らせること・希望を持って生きていける社会こそが、誰もが生きやすい社会ではないでしょうか。私達に出来ることの1つとして、ひとり1人によりそい、一緒に考える支援があります。地域社会、被災地では様々な場面で問題を抱える方々に包括的、継続的に寄り添えるスキルを持った支援者が求められています。そうした人材を養成するために必要な知識や、ノウハウを学ぶ講座を開催します。全講座受講された方には、修了証を発行し、今後の活動、研修等への特典もあり多くの方々と繋がります。皆様のご参加をお待ちしております。

	フェーズI	フェーズII
日時	平成24年8月4日(土) 10:20~17:05 平成24年8月5日(日) 10:20~17:35	平成24年8月11日(土) 9:20~16:25 平成24年8月12日(日) 9:20~16:25
場所	盛岡劇場	プラザおでっ
定員	50名	70名
参加費	各日1,000円(二日間で2,000円)	各日1,000円(二日間で2,000円)
対象者	関係機関・相談業務従事者・関心のある方など、どなたでも	
受付方法	氏名・希望日・ご所属・連絡先(メールアドレス・電話番号)を記載の上 メール・電話・FAXにて先着順に受け付けます。 (申し込み先は裏面へ)	

フェーズI	講師
●ひとり親家族をめぐる社会的諸問題	藤原 千沙 (岩手大学)
●DV相談の受け方と被災者支援	平賀 圭子 (NPO法人参画プランニング・いわて理事長、もりのか女性センター顧問、インクルいわて副理事長)
●母子福祉政策の概要と利用の仕方	大矢さよ子 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ)
●親と子の使える調停制度	前田 清子 (前家事調停委員)
●離婚時の手続き、財産分与、慰謝料、養育費、面接交渉、親権など	姉帯 幸子 (弁護士)
●母と子の「生きる」を支える	西里 真澄 (岩手看護短大、助産師)
●父子家庭支援と被災者支援	村上 よしのび (宮城県父子の会代表、全国父子家庭支援連絡会)
●ロールプレイとグループワーク	赤石千衣子 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長)

フェーズII	講師
○被災地の父子家庭支援について	坂本純子・佐野育子 (NPO法人新産子育てネットワーク)
○ひとり親家族の子どもたち	新川 明日菜 (NPO アンファンバレット代表)
○子どもの気持ち、母の思い	大森 順子 (NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ・関西、社団法人子ども情報研究センター)
○シングルマザーの就労支援	佐藤 有里子 (株式会社キャリア・リード代表取締役)
○社会的排除と包摂: 求められる生活保護制度	柳部 武俊 (元鉄路市役所生活福祉事務所生活支援主幹)
○対人援助を考える	湯澤 直美 (立教大学、「なくぞう!子どもの貧困」全国ネットワーク共同代表)
○現場報告: 母子生活支援施設から	中野 祐子 (母子支援員)
○総括	山屋 理恵 (インクルいわて理事長)

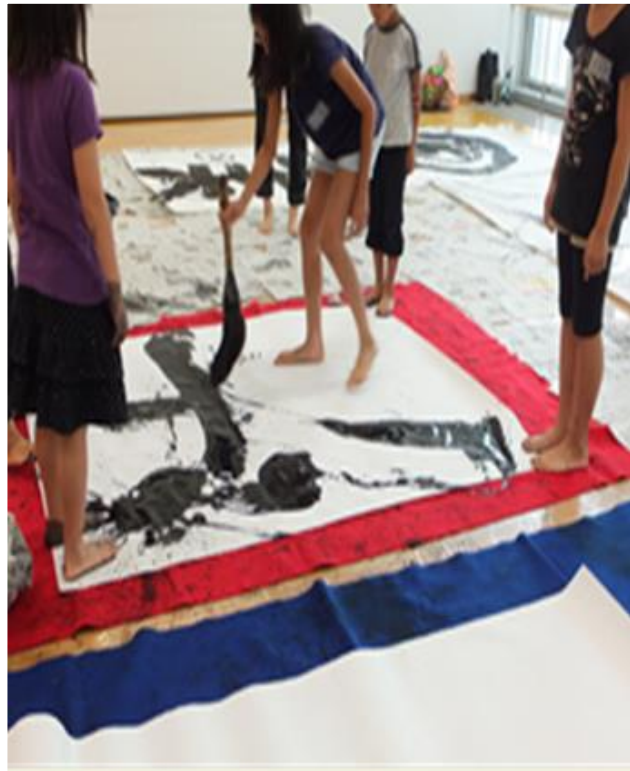
主催: NPO法人インクルいわて、NPO法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

後援: 岩手県ユニセフ協会、日本ユニセフ協会

協力: ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会、国際協力NGO オックスファム・ジャパン

Johnson & Johnson
ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
Johnson & Johnson Contributions Committee





こんな習い事したかったんだよ！



ここではみんなと食べて遊べるよ！

おひさまくらぶ
(子どもの居場所)

おひさまくらぶ

おひさま通信：第1号

夏休み ☆ べんきょう会のご案内

～日ごろの勉強で、わからないことや、苦手科目などを、講師がサポートします～
夏休みの宿題もここでやっちゃおう！

対象：ひとり親家族（小学生・中学生）

参加費：1人100円

日時：8/7(火) 9:00～12:00

8/8(水) 9:00～12:00

場所：岩手県民会館 第3会議室

持ち物：教材・筆記用具

* 教材は、学校の教科書・宿題・ドリルなど、何でもOKです！



べんきょう会は予約制です。学習スタイルは個別指導になりますので、上記の時間内で、ご都合の良い時間帯にお越しください。一日だけの参加もOKです。

↓↓ ご予約はこちら ↓↓



①お名前、②学年、③住所、④電話番号、⑤参加希望日 について、
メールまたは電話でお知らせください。（インクルいわて 担当：深川）
メール： inclu.ohisama@gmail.com
電話：080-2827-3213（平日10時～17時）

★お知らせ★ 「おひさまくらぶ」では、9月以降も様々なイベントを予定しています！

9月22日(土) おやこDE書道 ～はじめての書道ガールズ&ボーイズ体験～
10月8日(月・祝) 大学生のお兄さんとあそぼう♪サッカー教室 & ママもほっこり♪中国茶サロン
11月18日(日) 親子でスナバ ～はじめてのダンスエクササイズ～
12月22日(土)～23日(日) クリスマス親子合宿orキャンプ



「おひさまくらぶ」は、ドイツ語プロテスタント教会神戸大阪（神戸市港区）の
ご支援による会（NPO法人インクルいわて）です。



ひとり親世帯の学習支援
震災の翌年から実施

参加した研修生の感想

Aさん：

自分と同じような立場の人と話せる機会がなかったので、同じような状況で頑張っている人がたくさんいるということを知り、「ひとりじゃないんだなあ」と感じ、励みになりました。

Bさん：

すごく色々なことを知れて、自信につながりました。人に会うこと、外に出ることが恐怖になっていたが、改善されて学校のPTAなどにも出られるようになり、この変化に自分でもびっくりしています。

Cさん：

内陸に避難するときに、役所の人がインクルにつなげてくれた。子どもたちもインクルのイベントを楽しんでいる。次の一歩の準備のため簿記2級などの資格取得もできた。



費用対効果でみると

- 住所地が「2級地—1」で35歳と子どもが2人のひとり親家庭の生活保護費を推計すると、月額約18万円、年額約216万円。
- 厚生労働省の資料によると、現に生活保護を受けている世帯の平成16年7月における受給期間は平均7.7年とされている。
- モデル例の場合の7.7年間の生活保護給付費を算出すると、
1世帯あたり1600万円
- 包括的な支援を行うことは現状でのコストの削減（社会保障費の効率化）につながるだけでなく、未来のコストの削減（生産人口・納税者の育成）にも繋がる。

被災母子世帯 包括的支援でエンパワメントされ、生活再建へ 提言したこと

- ・ ケア（伴走支援）付 中間的就労支援の制度化
- ・ 孤立させない居場所づくり（地域づくりとして）
- ・ 児童手当の増額
- ・ 児童扶養手当支給月の変更
- ・ ワンストップセンターの創設
- ・ 特区の設置と支援モデルづくり

・ 居住支援 困窮世帯の空き家の活用

ex) 地域の空き家で質のいいものを、市町村や等が借り上げて、家賃補助を入れて、安く貸し出す。
ひとり親家庭等（子育て世帯、低所得者対策として）が優先的に入居し、
その際、敷金・礼金・保証人は取らない。例えば5万円で借り上げて3万円補助を入れて2万円で貸す）
基金をつくるなど継続的なしくみで、各市町村の住宅支援の出口としての住宅数を確保する

・ コロナ対策 特別給付金の支給 など

- 女性、ひとり親の中間就労支援モデルへ
- 一億総活躍国民会議へ
- 実現へ



一億総活躍国民会議

「すくすくサポート・プロジェクト」(すべての子どもの安心と希望の実現プロジェクト)

(平成27年12月21日「子どもの貧困対策会議」決定)

- 経済的に厳しい状況に置かれたひとり親家庭や多子世帯が増加傾向にあり、自立支援の充実が課題。
- 児童虐待の相談対応件数は増加の一途。複雑・困難なケースも増加。

I ひとり親家庭・多子世帯等自立応援プロジェクト

- 就業による自立**に向けた支援を基本にしつつ、子育て・生活支援、学習支援などの総合的な取組を充実
- 具体的には、ひとり親家庭が孤立せず**支援につながる**仕組みを整えつつ、**生活、学び、仕事、住まいを支援**するとともに、ひとり親家庭を**社会全体で応援**する仕組みを構築

【主な内容】

- ◇自治体の窓口のワンストップ化の推進
- ◇子どもの居場所づくりや学習支援の充実
- ◇親の資格取得の支援の充実
- ◇児童扶養手当の機能の充実 など

II 児童虐待防止対策強化プロジェクト

- 児童虐待について、**発生予防から発生時の迅速・的確な対応、自立支援**まで、一連の対策を更に強化。

【主な内容】

- ◇子育て世代包括支援センターの全国展開
- ◇児童相談所体制強化プラン（仮称）の策定
- ◇里親委託等の家庭的養護の推進
- ◇退所児童等のアフターケア など

取り組み事例

②被災者支援 24時間なんでも電話相談

被災3県のキーワード 「**孤立**」「**家族**」「**暴力**」「**自殺念慮**」「**生活困窮**」

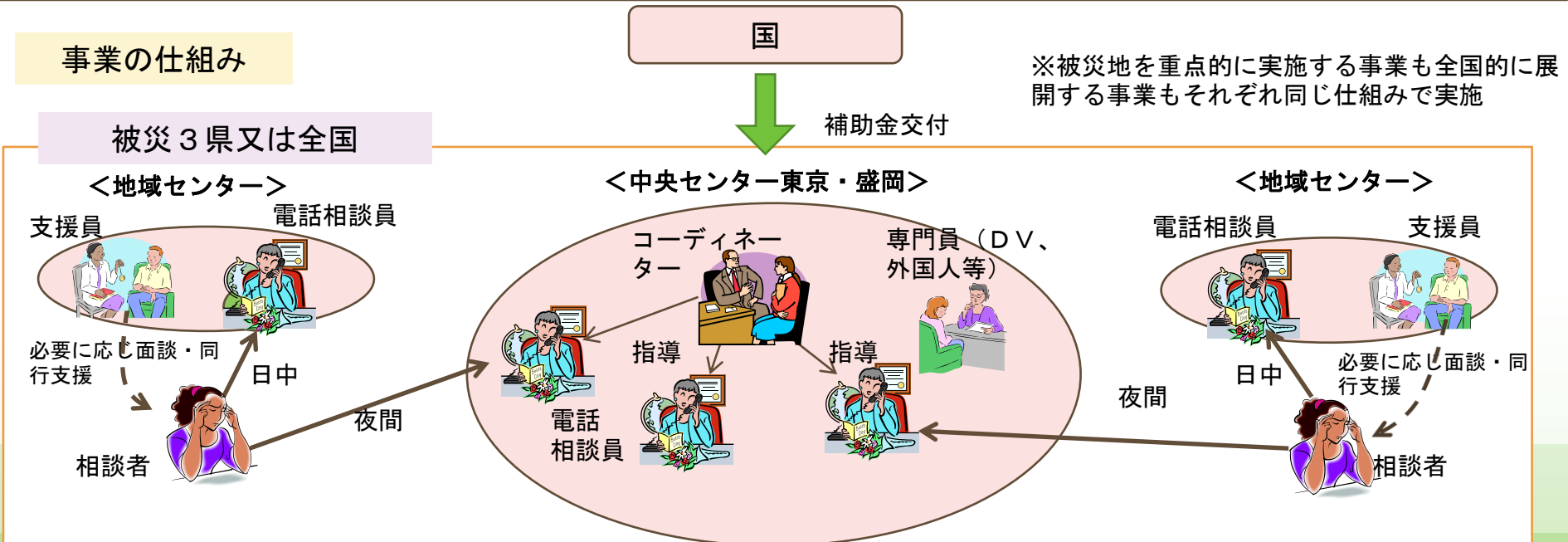
岩手県から年間架電数 30万件 DV増加,LGBTの存在、自殺予防ラインが全国の2倍

- ・ 複数の悩みを抱え 支援にたどり着けない
- ・ 時間の経過に伴った家庭の悩みに関する相談の増加（DV、離婚、不登校、家族不和など）
- ・ 不安定、見通しの無い（仮設）生活への不安
- ・ 若年層・稼働年齢層の孤立と支援・制度の不足
- ・ 自殺念慮の増加と深まり
- ・ 孤立した方、精神疾患を抱える方の居場所がない
- ・ 潜在化していた問題の深刻化

「社会的包容力」構築のための電話相談支援事業（寄り添い型相談支援事業）

- 一般的な生活上の悩みをはじめ、生活困窮者、DV被害者など社会的な繋がりが希薄な方々の相談先として、24時間365日無料の電話相談窓口を設置するとともに、必要に応じ、面接相談や同行支援を実施して具体的な解決に繋げる寄り添い支援を行う。
- 事業は、公募により選定した法人（平成23~26年度は（社）社会的包摂サポートセンター）が実施。「中央センター」を設置するとともに、各地域で活動している団体の協力を得て「地域センター」を設置。
- 「中央センター」は、事業全体を統括するとともに、地域センターでは対応できない時間や地域等を補完する形で全国からの電話相談を受け付ける。「地域センター」は、担当する地域からの電話相談を受け付けるとともに、必要に応じ、面接相談、同行支援を行い、相談者の具体的な問題解決につなげる支援を行う。
- 平成23年度3次補正予算額 468百万円（11月30日付けで内閣官房から厚生労働省に予算の移替え）
 平成24年度予算額 1649百万円（4月6日付けで内閣官房から厚生労働省に予算の移替え）
 平成25年度予算額 497百万円（復興庁計上分）＋セーフティネット支援対策事業費補助金250億円の内数
 （被災地を重点的に実施する事業と全国的に展開する事業をそれぞれ実施）

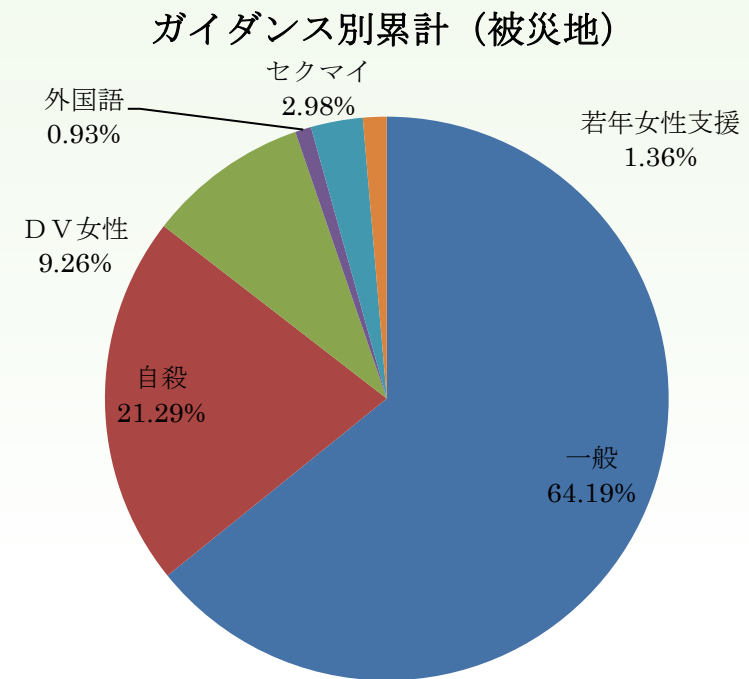
事業の仕組み



■ 電話数等（被災三県）

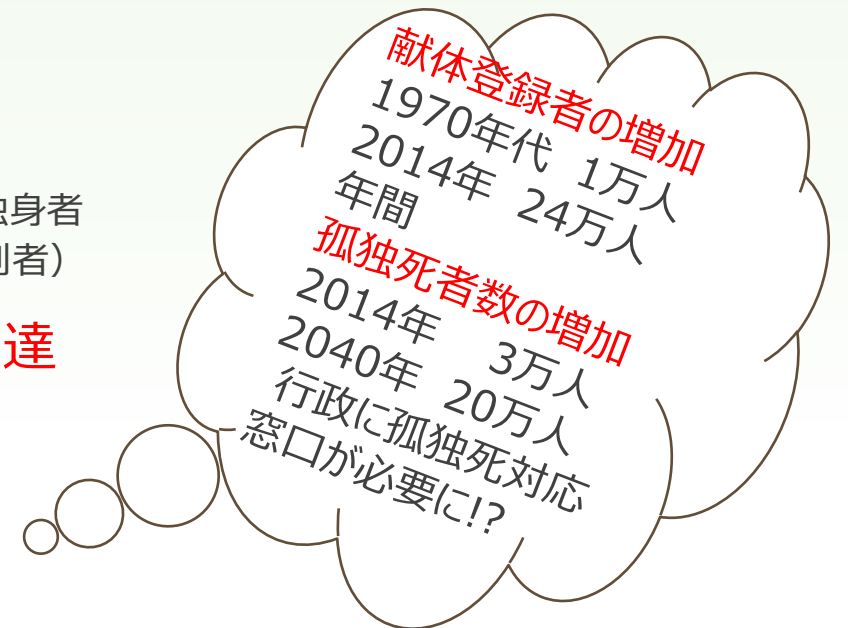
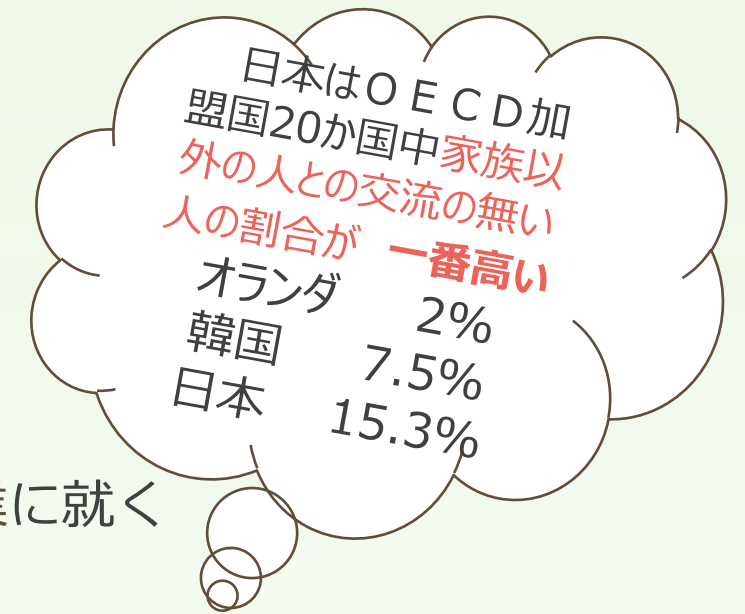
- ・ 2015年4月1日から2016年3月31日24時まですべての合計の電話数は54万725件、つながった件数は6万942件。
- ・ 自殺予防のガイダンスを選ぶ相談者の割合が、全国の約2倍。

●被災地			
	総呼数	完了呼数	接続完了率
一般	331,227	26,514	8.00%
自殺	109,833	11,772	10.72%
DV女性	47,778	11,694	24.48%
外国語	4,781	2,735	57.21%
セクマイ	15,361	6,787	44.18%
若年女性	7,020	1,440	20.51%
OTHER	24,725	0	0.00%
合計	540,725	60,942	11.3%



これからの日本のカタチ

- 2024年～ 半数近くの仕事が自動化される可能性が高い
- 2025年 単身世帯が最大の世帯類型（すべての都道府県で）
- 2030年 全世帯の **1/3が単身者世帯**
7世帯に1世帯が単身高齢者世帯（65歳以上）
子どもたちの**65%** が将来、今は存在していない職業に就く
- 2033年 4軒に1軒が空き家（27.3%）
- 2035年 46都道府県全世帯の30%が高齢者世帯
子どもがいる世帯の1/3がひとり親世帯
人口の約半分が独身者48% 15歳以上の人口に占める独身者
(未婚+離別死別者)
- 2045年 **人工知能が人類を超えるシンギュラリティに到達**
孤立生活の標準化・長期化
現行の制度では対応できない
昔に戻るのが解ではない

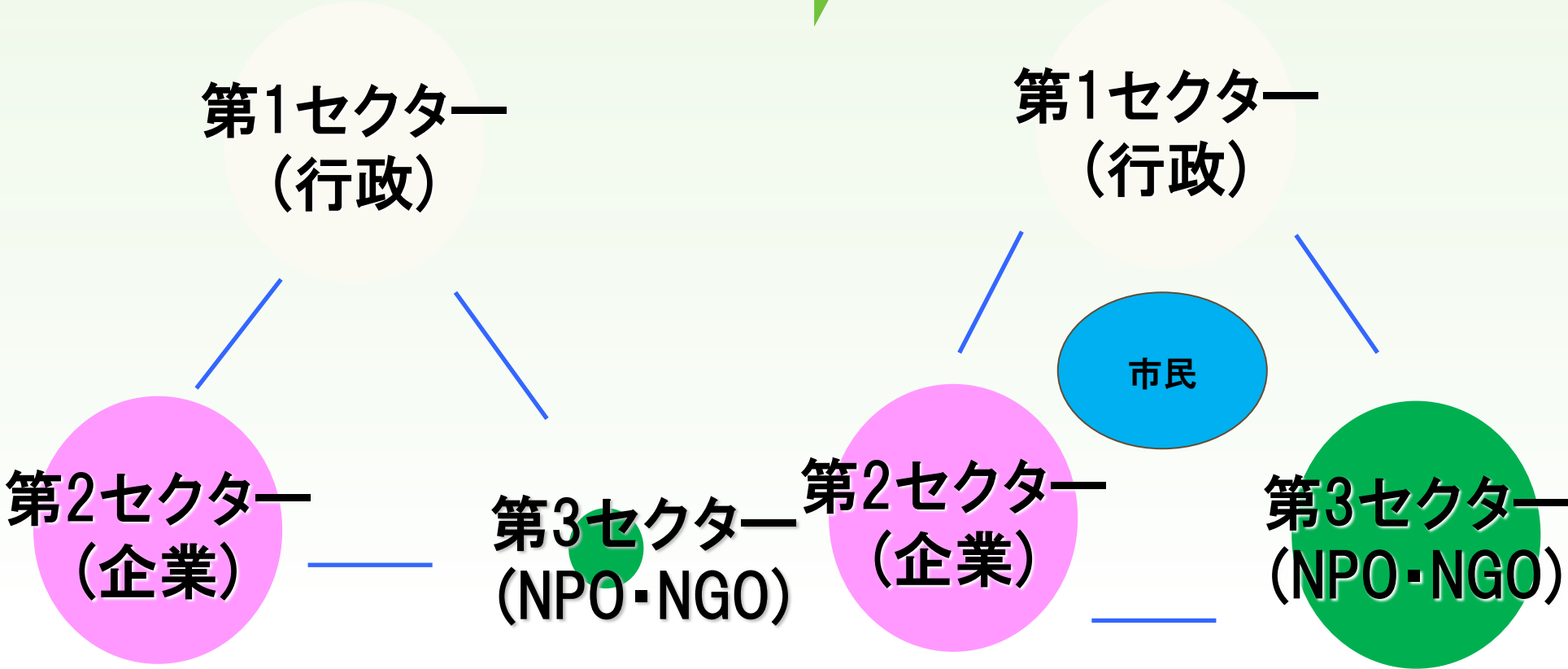


社会システムの変化

行政依存型社会



市民自立型社会



インクルいわての子ども食堂 5つの特徴

- ・ **相談ができる**

相談員を配置し、課題の引き出しと信頼関係を構築し課題解決や必要な支援につなぐ

- ・ **孤立の緩和（社会的孤立の解消）**

家庭・学校・職場以外の居場所づくりと**地域**の人とのつながりづくり

- ・ **すべての人が主体性をもって関わり、子どもや地域を考える**

地域住民が参画し、関わることで子育てや、地域について学びなおす。

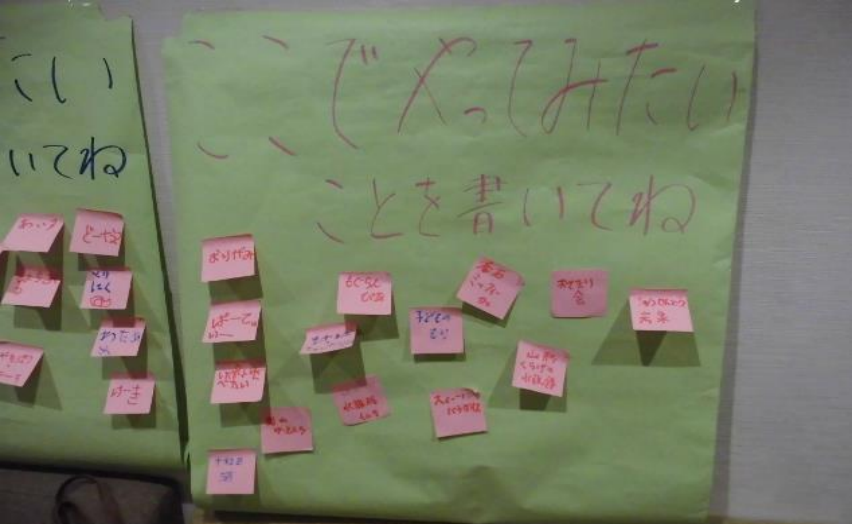
- ・ **地域住民の理解促進（課題や、存在価値を共有し地域全体で子どもを育てる）**

地域に理解者を増やし、お互いの存在（価値）を認め支えあえる

- ・ **体験の積み重ねによる職業観、未来の選択肢の拡大**

食事や様々な体験を通して、「地域」に対する安心感、信頼感、未来の選択肢を増やす

こども食堂で上がった声から実現したもの



インクル こども食堂 × しゃいん食堂

OPEN

子どもたちが「こども食堂」で出会う人たち（企業・行政・NPO・専門職・個人）は多様なカタチで働いている 地域の大人たち

親以外の地域住民と出会い、仕事を知ることは自分の「地域」を知り、社会に存在する多様な選択肢を肌で感じ、将来に向けたビジョンを広げることができる



岩手大学 教育推進機構グローバル教育センター

インクル
子ども食堂
×
がくせい食堂

がくせい食堂×岩手大学 定員15名 要予約
(教育推進機構グローバル教育センター/フィリピンに海外研修予定学生)

えいごであそぼう!

31日(火) 13:30~14:30

12:20 集合 岩手大学中央食堂・屋食 (みんなで学生食堂で食べてみよう!)
13:30~14:30 英語でゲーム 屋食代:大人 300円 子ども 無料

インクル
子ども食堂
×
がくせい食堂

OPEN

盛岡大学 栄養科学部 食の輪サークル アノ

インクル
子ども食堂
×
がくせい食堂

がくせい食堂×盛岡大学 定員25名 要予約
栄養科学部・食の輪サークル アノ (~anneau~)

11:00~13:30
10:00 子ども食堂集合 (材木町)
マイクロバスで移動

6日(土) **いつもと違うおやつ!?** お菓子の中身はなんだろう?
当日は学園祭(聖陵祭&聖華祭)が開催されています。大学生になった気分で模擬店などを楽しみましょう! **屋食もあるよ(無料)**

岩手医科大学 IFMSA-Iwate (国際医学生連盟)

9月
インクル
子ども食堂
参加無料!

がくせい食堂×IFMSA-Iwate 定員20名 要予約
岩手医科大学サークルIFMSA-Iwate (国際医学生連盟)

カラダを病気から守ろう!...寸劇

30日(日) 14:00~15:30
岩手医科大学 西1E講義室
13:00 子ども食堂集合(材木町)
マイクロバスで移動

☆歌で覚える、正しい手洗いと「つがり」!
☆茶後パランスの取れた役事をみんなで考えよう!

参加無料! おやつもあるよ!

インクル子ども食堂 クリスマスパティー 盛岡大学短期大学部幼児教育科のみなさん



大学や、学生ボランティアさんに協力いただき、
学ぶ楽しさや将来へのビジョンを広げる場です

岩手県立大学 社会福祉学部有志

インクル
子ども食堂
×
がくせい食堂

がくせい食堂×岩手県立大学(社会福祉学部のみなさん)
大学探検&雪遊び!
~岩手県立大学ってどんなところ?みんなで探検しよう!~

2月23日(土) 10:30~13:30
要予約 定員25名
9:30 子ども食堂(盛岡市材木町3-5)集合
9:45 出発 14:00 到着・解散予定

※天候により室内遊びに変更する場合があります。



インクル こども食堂のメニュー

ひとり親家庭がど真ん中☆



子どもだけでなく、食べるだけでもありません！
様々なメニュー（食事・学び・遊び・交流など）がある、地域の誰もが参加できる場所です♪

インクル こども食堂



OPEN



ごはんを一緒に食べるだけではなく、交流や学び合いと支え合いがあり、「共に生きる」をつくります♪



インクル こども食堂



しゃいん食堂

OPEN

地域の企業さんやいろいろなお仕事を知る食堂です。多様なカタチで働く人達との触れ合いを通して、職業観や、未来の選択肢を広げるよう、お仕事体験をして一緒にごはんを食べます♪

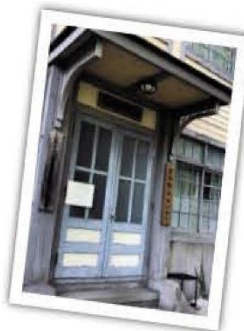


地域の人とつながる。そして社会の課題を共に克服し、存在価値を共有する。地域全体が支えあう包摂の輪がここから広がります

インクル
こども食堂
がくせい食堂

OPEN

大学や学生ボランティアの協力を得て、学ぶ楽しさや将来へのビジョンを考えることを目的に開催しています♪



インクルすま〜しよん

ひとり親家庭限定5組まで、予約で実施しています。
親子一緒に食事を作ったり、季節の行事を一緒に楽しんでいます。食後、親は参加者同士悩みを語り合ったり、おしゃべりを楽しんでいます。子どもたちは学生ボランティアと思いっきり遊んでいます♪



制服・学用品リサイクル / 親子セレモニースーツ貸出し

企業や団体、市民の皆さまからいただいた、制服や学用品、ランドセルなどを無料で提供いたしております。また、入園、入学、卒業式などで着用する親子のセレモニースーツの貸出しもしております♪

親子の就活を応援します！お気軽にどうぞ！！



インクルこども食堂に関するお問い合わせは

Web <http://www.incluiwate.jp>

<http://inclu-kodomo-shokudou.jp/>（食堂）

E-mail Inclu.iwate@gmail.com

inclu.syokudou@gmail.com（食堂）





子どもの居場所づくり 呼びかけ・発足・発展へ



共生社会の実現をめざすシンポジウム

～復興から地域で支えあうしくみづくりへ～

日時 2017年 **3月11日** 13:00～17:30
(12:30開場・受付)

会場 盛岡市内丸 岩手県公会堂 (盛岡市内丸11番2号 TEL:019-623-4681) 定員 500名

参加無料

＜第一部＞ 誰一人取り残されない社会をつくる

基調講演 「～支える、支えられる～共生社会の実現をめざして」
13:20～14:40 《講師》 前厚生労働事務次官 村木 厚子 氏

＜第二部＞ 共に生きる！子ども食堂からのメッセージ

報告 (1) 岩手県「インクル子ども食堂」 (2) 岩手県「しおかぜキッチン」 (3) 岩手県「おひさまのこども食堂」

主催 特定非営利活動法人 インクルいわて

共催 特定非営利活動法人 JEN(ジェン) // 広がれ、子ども食堂の輪！全国ツアー実行委員会

後援 子どもの貧困対策推進議員連盟 厚生労働省 文部科学省 社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国民生委員児童委員連合会 一般社団法人共同通信社

助成 中央共同募金会「赤い羽根福祉基金」

「広がれ、子ども食堂の輪！」全国ツアー実行委員会 <http://kodomoshokudo-tour.jp/>

事務局・問い合わせ先 特定非営利活動法人 インクルいわて 盛岡市木町3-5(宮沢野池の瀬邊が目印です) 担当：花坂 電話 019-626-6061 FAX 019-903-0507 E-mail: inclu.iwate@gmail.com

つながるこども食堂いわて ネットワークをつくろう！

「こども食堂ってなに？ みんなでつくろう！ つながろう！」

「こども食堂」とひとことでも言ってもいろいろなかたちがあります。これから立ち上げたい方、関心のある方々も一緒に、現在食堂をはじめている方々のお話を聴きながら子どもがひとりでも安心して来られる「場」の輪をひろげませんか？

★日時:平成 29年 9月 2日(土) 13:00～15:00

★場所 岩手県立県民生活センター(盛岡市中央通 3-10-2) 2階会議室

★参加費 無料 下記へ申込みをお願いします。

★呼びかけ団体 しおかぜキッチン、むつみ食堂、わらしゃん丼、ここむ食堂、りんご食堂、わっこの家、おひたけのこども食堂、インクルこども食堂など...

お問い合わせ・申し込みはこちら
MAIL:tsunagaru.kodomo@gmail.com
TEL:080-9639-0741 FAX:019-909-0619

つながるこども食堂いわて 事務局 特定非営利活動法人 インクルいわて 内

担当 川守田・野辺地
後援 岩手県 盛岡市

子どもの居場所 ネットワークいわて



官民連携ネットワーク発足
参加団体25団体 2018年 5月



地域の取り組みを拡大していきます！

岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業

- ・ 情報共有（会議開催とメールリストを活用） 情報発信（HP作成、広報活動）
- ・ 総合相談窓口開設
- ・ 研修会の開催（年2回）
- ・ マニュアル作成
- ・ 資源のマッチング 寄付の受付



研修内容

- ・ 食中毒予防について
- ・ こどもにとって食事の役割とは？
- ・ ボランティア活動と運営について
- ・ 野菜を安全に楽しく食べるために
- ・ 子どもの居場所ってどこ？
- ・ アレルギーと感染症の対応について
- ・ 子ども食堂の裏メニューは地域づくり
- ・ 子どもとの信頼関係の作築き方
- ・ 学校給食と人気メニューの衛生管理のポイント

岩手県自殺対策「若年層対策」事業 子どものSOS受け止め方研修
岩手県子どもの居場所ネットワーク形成支援事業

オンライン(Zoom)開催

参加費無料

子どもの居場所づくり大作戦 Part2

お腹も心も満腹にするヒント！

～ 子どもが安心して話せる信頼関係の築き方 ～

岩手大学人文社会学部 准教授 佐々木 誠 氏

令和2年 11月28日(土) 13:30~15:10

日時

内容

Zoom

申込み

研修はZoomを利用したオンラインで行います。受講にはパソコン、スマートフォンなどインターネットに接続できる環境が必要となります。詳しくは裏面をご覧ください。

11月20日までに申込専用フォームからお申し込みください。受付後、ZoomのミーティングID、パスワード等をメールでお送りいたします。詳しくは裏面をご覧ください。

岩手県自治体キャリアウーマン「アイはなちゃん」アイはなちゃん「アイ」はなちゃん「アイ」はなちゃん「アイ」です。

主催：岩手県県央保健所・子どもの居場所ネットワークいわて

子どもの居場所ネットワークいわて事務局（担当：川守田）
認定特定非営利活動法人 インクルいわて内

お問い合わせ

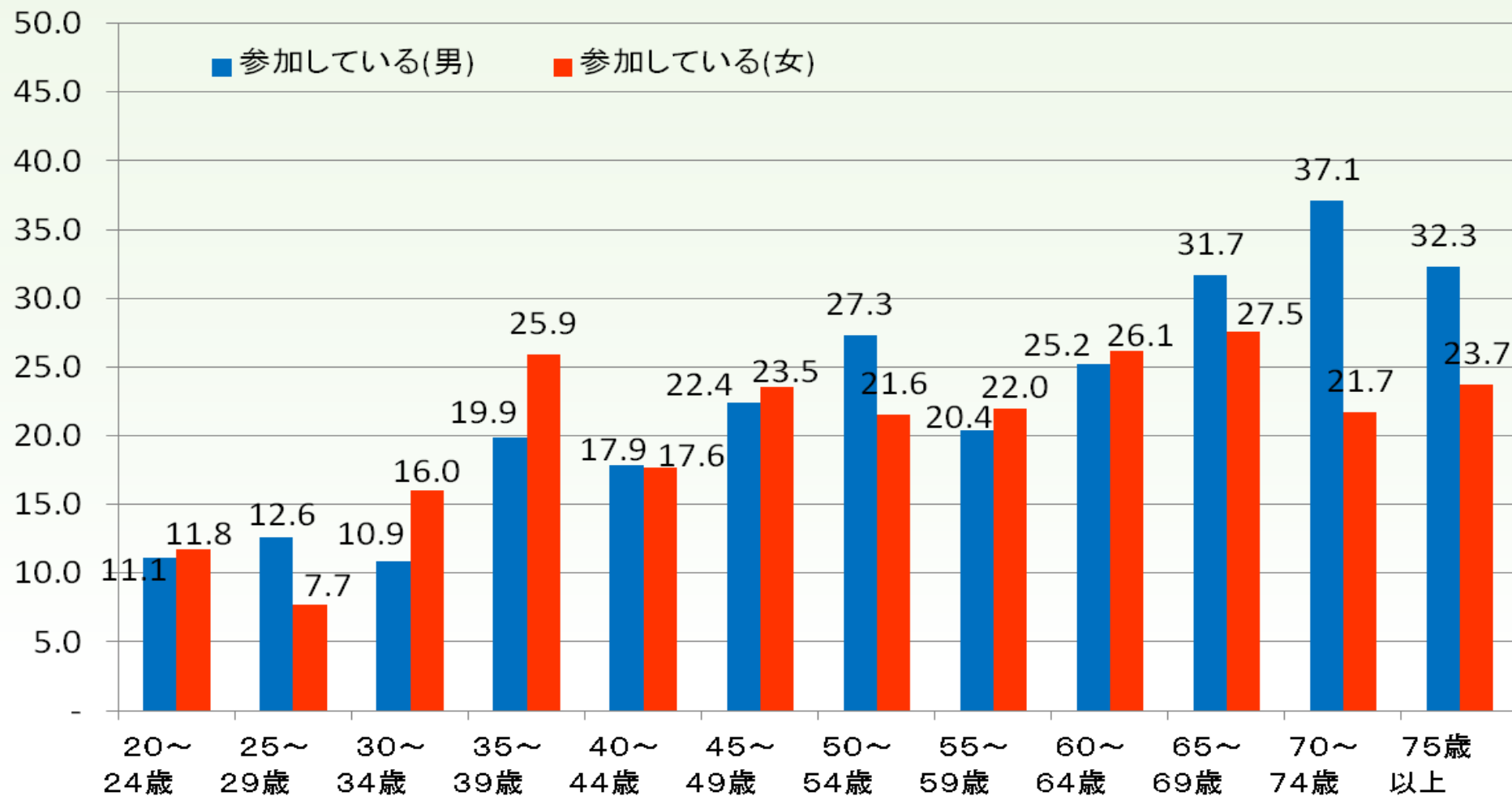
電話 080-3339-1238 FAX 019-909-0619
メール info@kodomo-net-iwate.jp

※ 本研修の申込みで個人情報を、適切に管理し、研修の参加者管理以外の目的には使用いたしません

ボランティア活動等に参加している人の割合

男性は年齢が高くなるにつれて上昇傾向

(%)



こども食堂が 地域にもたらすもの

～大人が気づき・学び・行動 未来をつくる～

(大人) 活動の意義を考える / (子ども) 大人とか関わる機会が増える→地域へ信頼、非認知能力獲得へ

- 子育てや地域の現状・社会課題を知る
- 課題の背景 (これまで)、対処法 (これから)未来と地域を考える
- 地域住民の連帯、居場所づくりのスキル構築
- 食についての考察 (栄養や食育、地域の食材について、管理、廃棄の意識など)



関わりをもつ地域住民が増加し、互いの存在価値を認め、尊重する



地域全体で子どもを見守る環境が整備されていく (社会資源の増加など)



地域力の醸成 **誰もが安心して暮らせる地域づくりへ**

コロナに負けるな！6つのひとり親家庭応援プログラム

①こども食堂：体験と居場所づくり

インクルこども食堂は地域の誰もが参加できる場です

インクル
こども食堂

参加無料
要予約

城跡で **小回ちゃん** 探検!

岩手大学環境マネジメント学生委員会環境教育チーム
～ 合言葉は「ハッピィ or ヒューー!」～

インクルこども食堂は地域の誰もが参加できる場です

インクル
こども食堂

参加無料
要予約

インクルしゃいん食堂 by 盛岡電気工業工業組合

秋の夜長を楽しむ
ゆめいろらんぷ をつくろう!

インクルこども食堂は地域の誰もが参加できる場です

インクル
こども食堂

クリスマス映画会

12月20日(日) 受付9:45~ 10:00~12:00

定員: 50名 (こども or 親子・要予約)
会場: プラザおでって おでってホール
※裏面の地図をご覧ください

お山で遊ぼう! お山で学ぼう! お山で食べよう!

お山
食堂

もり
～ 森林で遊ぶ! ～

インクルこども食堂は地域の誰もが参加できる場です

インクル
こども食堂

参加無料
要予約

こくみん共済 <全労済> プレゼンツ

つくって、あそんで、まなぼう!
みんなの防災 ピットくんに会えるよ!

身近なものでできる
かんたん手作り 防災グッズ

防災かるた

インクルこども食堂は地域の誰もが参加できる場です

インクル
こども食堂

「リリージョン」夏の思い出(シン・みつ)企画
いわてブルージャズ盛岡×インクルしゃいん食堂

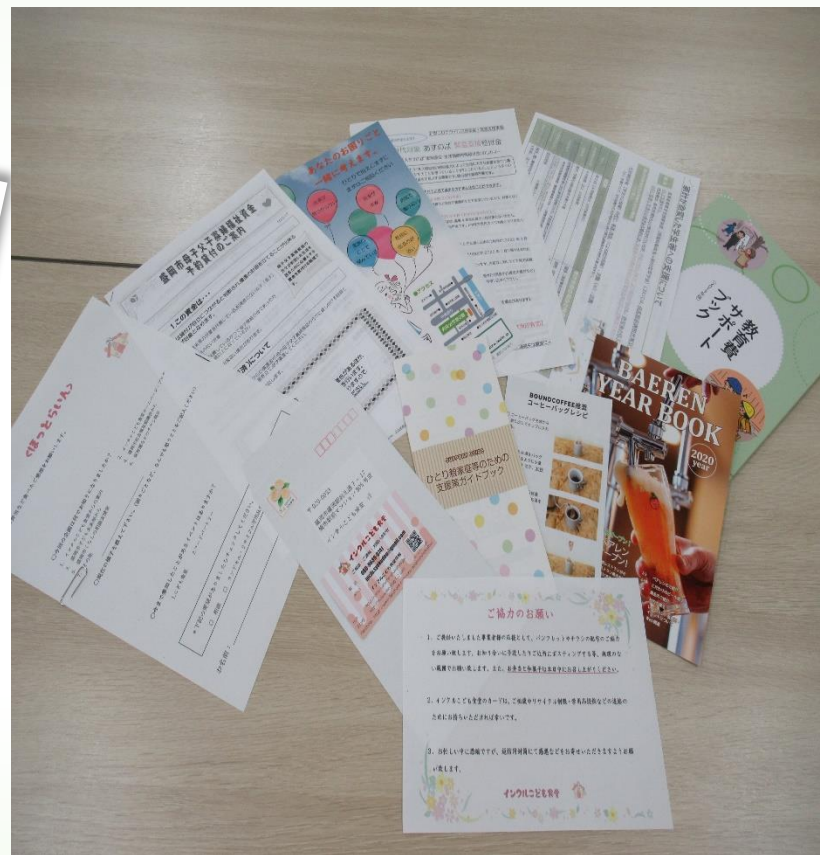
令和2年 8月29日(土) 13時~17時

- ・バックヤードツアー
- ・VS FC今治 試合観戦

盛岡と栗石のさんごチームによる「さんご踊り」もあります!

コロナに負けるな！ひとり親家庭応援 6つのプログラム！

②フードパントリー：食と情報とつながりを提供



ゴールドマン・サックス 緊急子ども支援基金 緊急助成プログラム

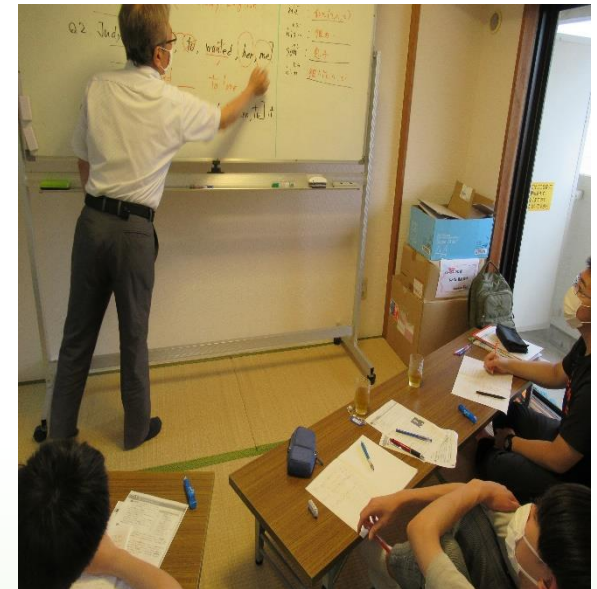
“子どもと家族をウィルスから守る”



コロナに負けるな！ひとり親家庭応援プログラム

③学習支援（受験生応援プロジェクト）

DV避難、引きこもりなどの課題を抱え、オンライン学習などの環境がなく、通塾する経済的余裕のないひとり親世帯の受験生を対象に、ベテラン教師経験者・塾講師などによる学習支援と生活支援を開始！



コロナに負けるな！ひとり親家庭応援プログラム

④親子と企業応援：食べるお仕事応援プロジェクト

インクル子ども食堂 **無料!**

食べるお仕事応援プロジェクト

インクル子ども食堂でお世話になった「食べるお仕事」に関わる事業者様を「食べて応援」します

お申し込み 先着 60 世帯 (各回先着 20 世帯)
※お申し込みは、ひとり親世帯のみ、1 世帯につき 1 回に限らせていただきます。

締め切り 6 月 8 日 (月) 15:00 必着 ※締切日中でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。ご了承ください。

お申し込み 先着 90 世帯 (各回先着 30 世帯)
※お申し込みは、ひとり親世帯のみ、1 世帯につき 1 回に限らせていただきます。

締め切り 7 月 5 日 (日) 必着 ※締切日中でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。ご了承ください。

申し込み方法など詳しくは裏面をご覧ください。

お弁当

6月13日(土)
盛岡グランドホテル

盛岡市内を一望できる「岩手の迎賓館」と呼ばれる格式あるホテルのお弁当。
シェフが心を込めて作りました。幸せな時間を過ごして頂けたら嬉しいです。
是非ご賞味くださいませ

東家

6月20日(土)
車家

わんこがばと言えどこのお店、老舗のお蕎麦屋さんのお弁当。
113 年前料亭としてはじまった東家の職人が、丁寧に手をかけたお料理を詰め込んだお弁当を楽しく召し上がってください。

ウサギボタニカ

6月27日(土)
ウサギボタニカ

おいしい野菜料理で有名な、フクロビオティック & フレンチレストランのお弁当。
応援ありがとうございます。
感謝の気持ちを、美味しいものを食べることで湧き上がる「元気と幸福感」でお返しいたします。

さらに、各回 4 つのおみやげつき!

おみやげ

造り菓子 竹苳
老舗の和菓子屋さん
コロナの影響でいつも通りの生活とは違う方も多いと思います。
季節の和菓子で少しでも癒しになればうれしいです。

岩手ファーム
こだわりのたまごで作る醬油
栄養いっぱいなたまごで、元気と笑顔な毎日となりますよう願っています
岩手ファーム います

ベアリン醸造所
岩手を代表する地ビール醸造所
コミュニケーションにも影響が出る状況ですが、様々な工夫で皆さんが前向きになれるよう願っています。

バウンドコーヒー
スペシャルティコーヒー専門店
いつも大変お疲れ様です！当店のコーヒーやお菓子で皆様少しでも安らいでいただけたら幸いです！
BOUND COFFEE
HANDCRAFTED IN MOROKA

< お問い合わせ > **TEL:080-9639-0741** Email: inclu.syokudou@gmail.com
主催: 特定非営利活動法人インクルいわて (担当: 川守田)

「インクル子ども食堂 食べるお仕事応援プロジェクト」は NPO 法人全国子ども食堂支援センターむすびえ「新型コロナウイルス対策緊急支援プロジェクト」助成事業により実施しております。 ※裏面もごらんください

長友祐都 緊急企画: コロナで苦しむひとり親へ支援を届けたいひとり親をみんなで支えよう 助成プログラム

インクル子ども食堂 **無料!**

食べるお仕事応援プロジェクト

お申し込み 先着 60 世帯 (各回先着 20 世帯)
※お申し込みは、ひとり親世帯のみ、1 世帯につき 1 回に限らせていただきます。

締め切り 6 月 8 日 (月) 15:00 必着 ※締切日中でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。ご了承ください。

お申し込み 先着 90 世帯 (各回先着 30 世帯)
※お申し込みは、ひとり親世帯のみ、1 世帯につき 1 回に限らせていただきます。

締め切り 7 月 5 日 (日) 必着 ※締切日中でも定員に達した時点で締め切らせていただきます。ご了承ください。

申し込み方法など詳しくは裏面をご覧ください。

お弁当

7月12日(日)
東家

わんこがばと言えどこのお店、老舗のお蕎麦屋さんのお弁当。
113 年前料亭としてはじまった東家の職人が、丁寧に手をかけたお料理を詰め込んだお弁当を楽しく召し上がってください。

ウサギボタニカ

7月19日(日)
ウサギボタニカ

おいしい野菜料理で有名な、フクロビオティック & フレンチレストランのお弁当。
応援ありがとうございます。
感謝の気持ちを、美味しいものを食べることで湧き上がる「元気と幸福感」でお返しいたします。

盛岡グランドホテル

7月26日(日)
盛岡グランドホテル

盛岡市内を一望できる「岩手の迎賓館」と呼ばれる格式あるホテルのお弁当。
シェフが心を込めて作りました。幸せな時間を過ごして頂けたら嬉しいです。
是非ご賞味くださいませ

さらに、各回 4 つのおみやげつき!

おみやげ

岩泉のお肉のおじさん
いつも子ども食堂にいい肉を提供してくださる、岩泉のおじさん。
今回もおいしいお肉をたくさんいただきました。スタミナをつけて暑い夏を乗り切りましょう!

JAいわて中央
子ども食堂に野菜や果物などを贈っています。
季節のお花をプレゼント。お部屋に飾って、癒しの時間を過ごしましょう。

大塚製菓
毎回フードパントリーに商品を提供して頂いています
熱中症に気を付けて！ポカリスエットパウダーで熱中症予防をしましょう。

一歩
贈り物者数継続支援 A 型事業者の一歩さん。
楽天のポップコーン部門で 5 年連続売り上げ No.1 のポップコーンをどうぞ!

< お問い合わせ > **TEL:080-9639-0741** Email: inclu.syokudou@gmail.com
主催: 特定非営利活動法人インクルいわて (担当: 川守田)

「インクル子ども食堂 食べるお仕事応援プロジェクト」は「長友祐都 緊急企画: コロナで苦しむひとり親へ支援を届けたいひとり親をみんなで支えよう 助成プログラム」助成事業により実施しております。 ※裏面もごらんください

コロナに負けるな！ひとり親家庭応援プログラム

⑤夜の電話相談

仕事と生計をひとりで担うひとり親さんは相談する時間をつくることもままなりません。

「ひとりでがんばっていると孤立感も高まる
ちょっと誰かと話をしたり、気持ちを吐露する機会があれば」

土曜日は男性スタッフが対応
年中無休です。

コロナの影響で自殺者数の増加
特にも、女性と子育て世帯の増加が
顕著であることから緊急実施。

ゴールドマン・サックス 緊急子ども支援基金 緊急助成プログラム

コロナに負けるな！ひとり親家庭応援プログラム

⑥年末年始応援：一緒におせち

一緒にあたたかい年越しができるよう
地元業者さんの心のこもったおせち料理、
メッセージ、支援情報などを提供。
また、いつもひとり親家庭を応援くださる
企業さんのお料理をいただくことで、
応援する側にもなる。

年末年始に高まる不安と、孤立感、
年末年始の相談窓口が閉まること、
おせちを準備していない、できない、
また仕事で、ゆっくり親子でお正月を迎え
られない家庭も。

みなんでおいしい
おせちを食べて
新年を迎えましょう

ひとり親 300 世帯へおせちも無料プレゼント

お渡し日 12月30日(水)13:00~16:00
31日(木)10:00~12:00
※おせちの準備(作り)開始はできません
※お渡し日は、会場まで取りに来られる方に限ります。

ご協力いただいた皆様

- おせち料理 (東家・ウサギボタニカ・盛岡グランドホテル)
- お供え餅 (いわて生協)
- コーヒー (バウンドコーヒー)
- 会場 (盛岡市社会福祉協議会)

お申し込み 12月24日(木)16:00までに専用申し込みフォームで
必要事項を記入してお申し込みください。
専用申し込みフォーム
<http://ur0.work/XdyZ>

会場 盛岡市総合福祉センター1階ロビー
盛岡市若狭町1-21 盛岡市の地味をご利用ください

TEL:080-9639-0741 Email:inclu.syokudou@gmail.com
主催-独立行政法人インクルいわて

インクルいわて

ご協力いただいた皆様からのメッセージ

- | | | | | |
|---|--|---|---|---|
| 東家
東家のお弁当でお年越
新年の平和を願い
楽しい会話の弾む、今年最後の
お夕飯
笑顔が笑顔を呼び喚ぶ未来
と一緒に迎えましょう。 | ウサギボタニカ
皆様の健康を第一に考えたお
せちです。
この一年のご家族へのご褒美、
新しい一年の原動力になるよ
うに、心を込めて作ります。 | 盛岡グランドホテル
豊かな一年を願う黄金色の栗
きんとんに昆布は「喜ぶ」
等々、より良い年を願うおせち
料理、皆さま楽しんでお召し上
がりください | いわて生協
毎日がんばっているお母さ
ん！お正月にはちょっと一息
ついてくださいな。
お子さんとお母さんが元気に
楽しく過ごせる1年になります
ように・・・ | BOUND COFFEE
毎日お疲れ様です。まだ落ち着
かない日々が続いていますが、
温かいコーヒーで安らいで、よ
いお年をお迎えください。 |
|---|--|---|---|---|

世界一の災害大国とソーシャルキャピタル

・災害の発生数 震度 6 以上の地震 2011年まで**9か月に1回** 2011年以降**3.7か月に1回**

・自助・公助・共助 阪神淡路大震災 **77%**は近隣住民によって助け出された。 公助の限界。

公的機関による被救助者の生存率より高い。死者 6437人 (東日本大震災 18455人)

$$\frac{1}{3} \times \frac{5}{7} = \frac{5}{21} = 23.8\%$$

・共助の難しさ

- ・ 互いのプライバシーへの配慮
- ・ 家族のカタチの変容・多様性、子育て環境の変化
- ・ 旧住民と新住民、独居者
- ・ 共助は行政、住民だけでなく、多様な主体による取り組みが必要
- ・ 平時にないものは、急に構築できない。 普段から公民館に平時と有事の役割を張りだすなどの工夫

ソーシャルキャピタルが高いことが 命を救う地域防災力となる

2030年 復興庁、SDG s の達成目標年



ソーシャルキャピタル ～人とのつながり～

・ 社会関係資本

互いを信頼し、助け合えるような人同士の関係性を一つの資本として考える

調整された諸活動を活発にすることによって社会の効率性を改善できる信頼、互酬性の規範、

ネットワークといった社会組織の特徴

パットナム（米政治学者）互酬性・・・お互いに、報酬を与え合う性質

・ 3つの構成要素

組織・コミュニティの住民同士の**「交流」「他者への信頼」「社会参加」**

地域のソーシャルキャピタルが高くなると、治安、経済、健康、幸福感などへの

良い傾向があり、地域活性化にもつながる

犯罪率が低い 出生率が高い 地域全体で子育てできる 地域の防災力が高い、復旧が早い
こどもの教育成果の向上、近隣の治安向上、経済発展、健康と幸福感の向上、民主主義の機能化、など

平時につながり構築しておくことが 人と、地域を守る！

まちに必要なものは何か

ダイバーシティ&インクルージョン

「生き心地の良い町」とは

- ・ **いろいろな人がいる、色々な人がいた方がいい** 多様性に富む地域のほうが生きやすい
- ・ **人物本位を貫く** 肩書きや社会的立場、年齢などの属性で判断しない
- ・ **どうせ、自分なんてと考えない**
- ・ **病は市に出せ** 海部町は、悩みごとや困りごとなどは早めに周りに相談する気風 寄ってたかって案を出し問題が小さいうちに解決へ向かう
- ・ **関心は持つが監視はしない** 弱い紐帯（社会ネットワーク）
- ・ **人間の性や業を知る**

「居心地の良い町 この自殺率の低さには理由がある」岡 檀

あなたの暮らし、幸せですか？

・国連 世界幸福度報告書2020 (2020 World Happiness Report)

幸福度 **日本 62位** (153か国中) (2017年 51位 2018年 54位 2019年 8位)

1位	フィンランド
2位	デンマーク
3位	ノルウェー
4位	アイスランド
5位	オランダ

指標

①一人当たりの実質国内総生産 (GDP)	24位	④人生における選択の自由	64位
②健康寿命	2位	⑤社会において腐敗からどれだけ自由であるのか	39位
③頼れる人の存在	132位	⑥社会の寛容性	92位

※民主主義が機能している・寛容な文化・効果的な社会福祉・犯罪や汚職が少ない・政府が、自分たちが言ったことをしっかり実行している・お互いを信頼している・政府を信用している

・ユニセフ レポートカード16報告書2020

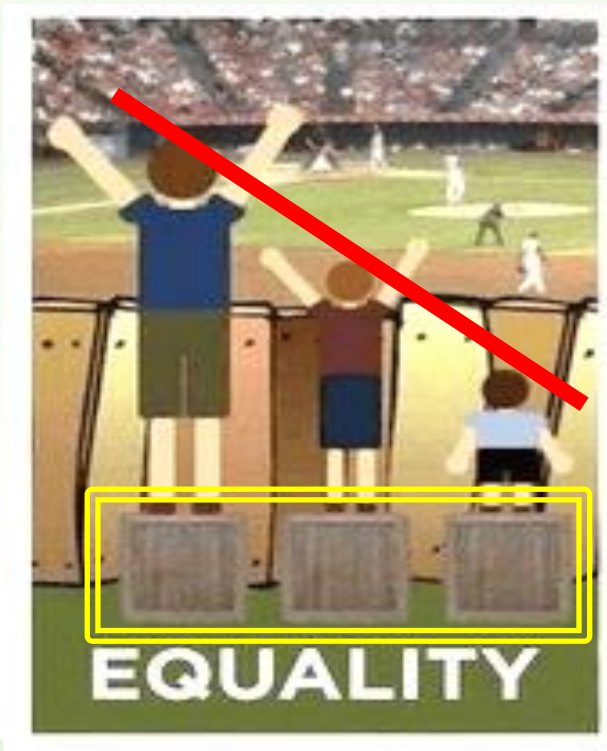
子どもの幸福度 **日本 20位** (38ヶ国中)

精神的な幸福	37位 (ワースト2位)	身体的な健康	1位
社会的スキル	27位 (すぐに友達ができる37位 (ワースト2)	数学読解力5位	の総合位)

※社会状況 **困った時頼れる人がいる 27位**

「平等」と「公正」 ひとりひとりが幸せになること

平等は公正さを推進させるために全員に対して同じものを与える。
しかしそれが正常に機能するのは全員がスタート地点が同じ場合に限られる。
この場合では全員の身長が同じ時。



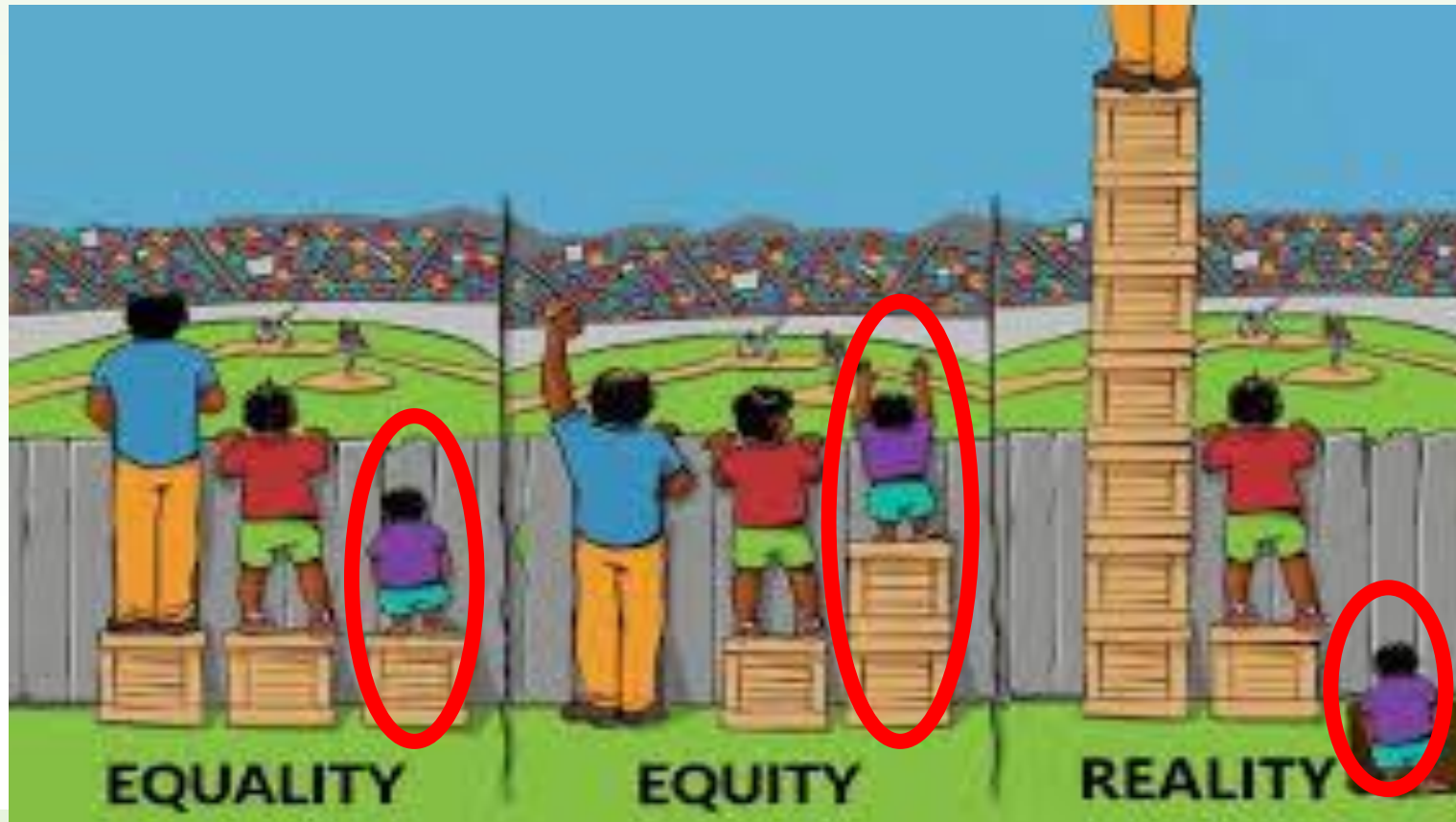
公正さは人々を同じ機会へのアクセシビリティを確保すること。個人それぞれの差異や来歴は、何らかの機会への参加に対し障壁となることがある。**最初にまず公正さが担保されて初めて平等を得ることができる**

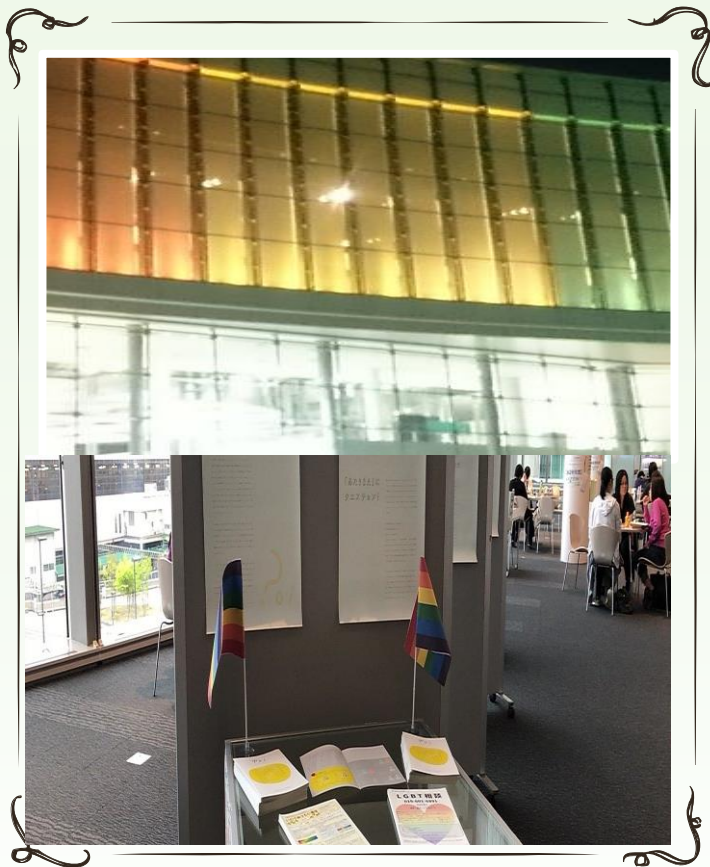


“不平等”とWell-being

身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念「幸福」

より不平等が少ない国に暮らす人々の方が、より幸せであると感じる





岩手県男女共同参画センター

いわて内陸避難者支援センターでは
みなし仮設住宅からの住まいの
再建にお悩みの方を支援します。

東日本大震災で内陸や県外に避難し、今後の生活再建方法を決めかねている方に対し、安心して暮らせる住まいの確保に向け、相談・支援を行う機関です。生活再建に必要な各種制度の紹介や福祉サービス利用に向けてのお手伝いも行います。

まずはお気軽にご相談ください!

- 新しい家に暮らなければならぬけど、何から手をつけていいかわからない・・・
- 被災元の物件へ戻りたいが、情報が少ない・・・
- 自己資金が少ないので、活用できる制度はないか・・・

例えばこんなお手伝いをします

- 自宅周辺にあたっての区別ごとの経路。
- 移入に見合った物件探しのお手伝い。
- 各種福祉制度の紹介や利用のお手伝い。
- その他、各種手続きや分からないことのサポート。

●センターでは、災害支援に代わって、住まいの再建に資する民間企業、NPO、NVCの事業者、関係機関が連携して、被災者の方へ必要な支援を行っています。

いわて内陸避難者支援センター
～住まいの安心相談室～

〒020-0063 盛岡市村木町3-5
TEL 019-601-7640 FAX 019-601-7641
web: <http://sumaiarsin.net> mail: info@sumaiarsin.net
※当センターは岩手県からの委託により特定非営利活動法人インクルいわてが運営しています。

月曜日～土曜日 9:00～17:00
(休日、年中無休(12/29～1/31を除く))

いわて内陸避難者支援センター

生活に困っている
仕事が見つからない
将来が不安
家賃を払えない
病気で働けない
住むところがない
家族のことで悩んでいる
社会に出るのが怖い

お気軽にご相談ください

事前の予約をいれたらお気軽にスムーズにご案内できます。TEL 019-626-1215

盛岡市暮らしの相談支援室

地域づくり、復興、ソーシャルキャピタル、学びなおし、生涯学習、SDGs、人生100年モデル etc...

地域から困っている子ども、おとながひとりでも減ること

地域に子どもを真ん中にした居場所がひとつでも増えること

それはすべての人にとって生きやすい地域・未来になること

- 子どもの居場所は、**未来の特効薬** SDGsと理念が合致
- できるだけ多くの人々が「**我がこと**」と考え、その輪に入るかどうか
- ダイバーシティ&インクルージョン
- 子どもたちから大人が学び、認識をアップデートし、
ひとりひとりが幸せな社会と未来と地域づくりを共に！！



全国からのメッセージ

- 阿部 彩 （ 都立大学 教授 元国立社会保障・人口問題研究所）

インクルージョン（包摂）の最初の輪は、小さくても構いません。
木の年輪や、波紋のように、輪がひろがっていくことを願います。
いわてが包摂のモデルとなることを期待しています

- 大沢 真理（東京大学社会科学研究所）

ひとり親家族が安心して生活でき、将来に希望がもてるどうか。
それが、誰にとっても暮らしやすい社会の目安です。これまでの社会のあり方を
根底から再構築する必要があることを、大震災・津波・原発事故が明らかにしました。
ひとり親家族支援は、国民と地球市民全員にとって、よりよい持続可能な明日を作る
取組です。

全国からのメッセージ

- ・ 宮本 太郎（中央大学 教授）

EUは、2010年から「インクルーシブな成長」を欧州再生のキーワードとしています。誰も排除しない、1人ひとりの力を引き出し活かす成長という意味です。これになぞらえれば、「インクルーシブな復興」こそ、2011年3月以降の日本再生のキーワードです。復興への力を束ねながら、こどもとお母さんの包摂を目指すインクルいわては、この考え方の先駆的な担い手となりうると思います。土建復興に傾きがちな震災復興の流れを転換し、排除しない地域社会を構築していく役割を期待しています。

- ・ 清水 康之（いのち支える自殺対策推進センター代表、 NPO法人ライフリンク代表）

「名は体を表す」と言いますが、人の温もりを感じさせるとても素敵なお名前ですね。「ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）」という、聞きなれない、しかしこれからの日本社会にとって非常に重要な概念を真正面から捉え、それにやわらかい響きを与えている。「インクルいわて」の活動そのものが、難題をやさしさで包み込むようなものになっていくことを予感しています。ともに活動できるのを心待ちにしています！

• 柴田 武男 元聖学院大学 教授

岩手といえば宮沢賢治。宮沢賢治といえば童話。すべての童話が素敵ですが、何か物悲しい。物悲しさを感じるのは私だけでしょうか。

『グスコブドリの伝記』の自己犠牲。美しくも悲しい結末。

心にしみるのは、『銀河鉄道の夜』のカムパネルラの言葉。

「ぼくはおっかさんが、ほんとうに幸になるなら、どんなことでもする。けれども、いったいどんなことが、おっかさんのいちばんの幸なんだろう。」

カムパネルラは、なんだか、泣きだしたいのを、一生けん命こらえているようでした。

あまりに悲しい、悲しいほどの優しさに心打たれます。

私は高金利の被害者救済の運動に参加しています。そして、戦い続けるとシンポのたびに決議しています。

でも私たちの戦う武器は何でしょうか。法律知識、法律上の弁護士とか司法書士とかの資格、

確かにあったほうが良いでしょう。 団結力、勤勉さ、まじめさ、それも不可欠です。

でも、それらすべてをひっくるめて、私たちの本当の武器は優しさではないでしょうか。虐げられた人々、弱者への優しさ、眼差しこそ私たちの真の武器なのではないでしょうか。それは私たちが強者で上から弱者を助けてやるという視線ではありません。

同じ弱さを持つ、欠点だらけの人間として、人の弱さと脆さを自分自身で知り抜いているからこそその眼差しです。

宮沢賢治の童話は優しさに溢れていますが、同時に、貧しい農村の厳しい生活状況に絶望し、やりきれない悲しさにも満ちています。でも、彼はほんの一筋の希望を支えに童話を書き続けました。

どうせ世の中変わりはしないよと絶望しながらも、もしかしたら少しは変わるのではないかという一筋の希望を捨て去ることはできません。それが優しさではないのでしょうか。

インクルいわてのホームページには優しさが満ちています。いったいどんなことが、いちばんの幸なんだろう、という宮沢賢治の問いに答えているようです。

優しさこそ、人に優しくできることが一番の幸せなんだろうと。

世界が全体幸福にならなければ
個人の幸福はありえない

宮沢賢治

